

ITCイースト東京  
分科会2  
2022年度活動  
ご報告

2022年8月17日

ITCイースト東京

分科会2

# 分科会 2 活動目的、活動内容

## 1. 活動目的

**会員交流・会員ネットワーク構築**

## 2. 活動内容

- ・月例勉強会の実施（実践力ポイント蓄積）
- ・分科会 2 主催セミナーおよびITCイースト東京セミナーにて発表

## 分科会 2 活動内容

**ITCイースト東京 分科会2 2022年度第1回勉強会&交流会**

**7月21日 江東区産業会館**

**【勉強会】 18:30~20:00 (1.5時間)**

**講師：(株)テックキューブ 代表取締役 浅井 治**  
**(分科会2メンバ/ITC)**



**タイトル : 受講者の心をつかむ5分**

**～「場BOK®」 : 場創りの知識体系**

**(テックキューブ社の登録商標) ～**

**-場BOKで人生を変えましょう!**

**-場BOKの神髄を知る勉強会**

**-行動心理学で、脳みそに刺さるプレゼン**

**【交流会】 20:00~21:30 (1.5時間)**

**講師と受講者、および受講者同志の交流会を実施**



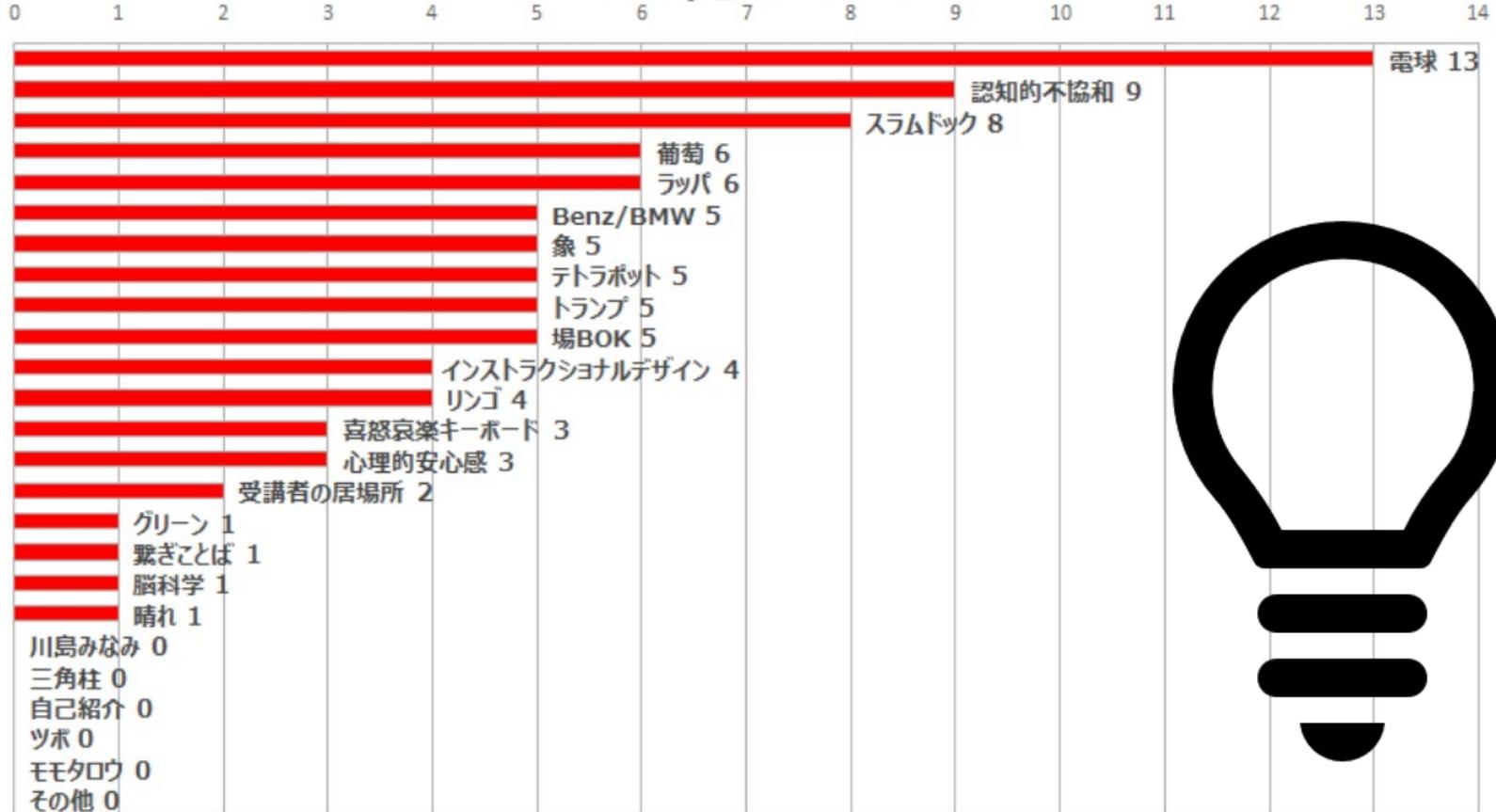
# 分科会 2 7月21日 活動イメージ



# 分科会 2 7月21日アンケート結果

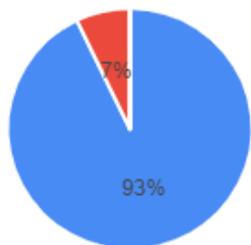
今回のセミナーのテーマは「記憶を定着」であった。  
セミナー直後の記憶定着率をアンケートにて集計した。  
その結果、プレゼンのやり方により、記憶定着が促進できることが確認できた。

## 記憶定着



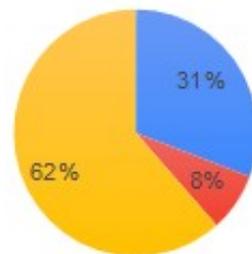
# 分科会 2 7月21日アンケート結果

Q1. セミナー全般満足度



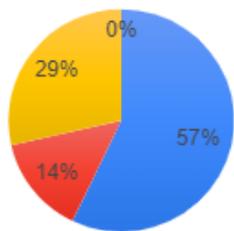
■とても良い ■良い ■あまり良くない ■良くない

Q6. 勉強会費 (¥1000) はいかがでしたか



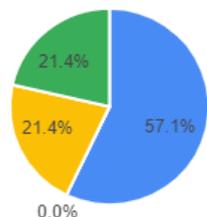
■安い ■やや安い ■ちょうどよい ■高い

Q1-2.交流会について



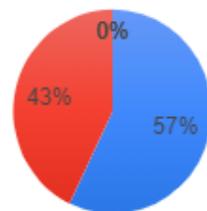
■とても良い ■良い ■無回答 ■あまり良くない

Q2. 今回の勉強会をどこで知りましたか？



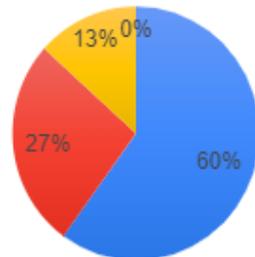
■分科会2からのメール ■ITCイースト東京のHP  
■知り合いからの紹介 ■その他

Q7. 本企画・運営について



■とても良い ■良い ■普通 ■あまり良くない

Q8. 知識ポイントが付与されることについて



■ポイントは大きい ■ポイントは関係ない ■無回答 ■

## 分科会 2 活動の成果と評価、今後への課題

- ・ 講演テーマが「コミュニケーションの場創り」であったため、あえて**リアル開催**にこだわった。3年ぶりのリアル開催であり、過去の知識・経験を寄せ集めなどメンバーの協力のもとで勉強会 & 交流会が開催できた。
- ・ コロナ禍で人集めが難しい中、**15名が参加**された(定員20名)。
- ・ 受講者アンケート結果では、**場BOK®**という場創りのメソッドについて知りたい方8名、受講者の心をつかむプレゼンテーションについて学びたい方10名であった。講演内容に興味を持っていただけ、鹿児島県、長野県から参加があった。
- ・ 分科会 2・4 説明会から様子見で参加された方を含め**2名が新規メンバー**を希望。
- ・ 受講者アンケート結果では、受講した満足度および本企画・運営に関して、**とても良い&良いが100%**であり、講演内容とともにリアル開催は高評価であった。
- ・ 以上から、分科会2の目的である「会員交流、会員間のネットワーク構築」を達成できた活動であったと評価する。

# 【参考】分科会2の活動状況

## ★分科会2メンバ自主勉強会

分科会2メンバー26名  
(独立系9名、企業内17名)

回	開催日	テーマ	人数	場所
1	2022. 4. 14	「SDGsと事業」について	12名	リアル&ZOOM
2	2022. 5. 26	SDGs事例(稲葉講師)、場BOK(浅井講師)について	12名	リアル&ZOOM
3	2022. 6. 22	SDGs事例発表、会員交流イベント検討	11名	リアル&ZOOM
4	2022. 7. 21	第1回ITC向け勉強会&交流会	15名	江東区産業会館
5	2022. 8. 17	中小企業SDGs達成のDX事例考察	12名	リアル&ZOOM
6	2022. 9. 15	中小企業SDGs達成のDX事例考察	XX名	リアル&ZOOM
7	2022. 10. XX	未定	XX名	リアル&ZOOM
8	2022. 11. 12	大人の遠足(鎌倉)		
9		以降、未定		
10				
11				
12				